

平成25年3月21日  
JR北海道釧路支社

## 「SL・DL冬の湿原号」「流水ノロッコ号」ご利用状況について

JR北海道では、平成24年度の「SL・DL冬の湿原号」「流水ノロッコ号」の運行を終えました。今年度は、暴風雪の影響もありましたが、道内外をはじめ訪日のお客様にもご利用いただきました。今年度のご利用状況は以下の通りです。

### 1 SL・DL冬の湿原号（釧路～標茶間）

平成24年度は、SLとあわせて初登場のDL冬の湿原号を運行いたしました。運転日は前年より少なくなったものの、総乗車人員12,500人のお客様にご乗車いただきました。暴風雪の影響により、運休となった日もありましたが、道内外のお客様に加え、訪日のお客様にも多くご乗車いただき、1日の平均乗車人員は前年を上回りました。

（釧路～標茶間 1日1往復 上下計）※平均乗車人員は運休列車を除く（平成24年度）

	乗車計(人)	平均乗車人員(人) (1日あたり)	計画運転日数(日)	運転日数(日)	運転日
本年度	12,500	300	42	41	1/19,20,26,27,2/1-3/10 ※1/26運休
前年度	15,100	275	55	55	1/21-31,2/1-29,3/1-11,17-20
増減	-2,600	25	-13	-14	
対前年比(%)	82.8%	109.1%			

※SL川湯温泉延長運転：本年1/19・20・26・27（4日間）※1/26大雪の為、運休  
前年1/21・22、3/19・20（4日間）

※SL冬の湿原号運転日：2/1～3・6～11・15～17・22～24、3/1～3・8～10

※DL冬の湿原号運転日：2/4～5・12～14・18～21・25～28、3/4～7

### 2 流水ノロッコ号（知床斜里～網走間）

平成24年度は前年より運転日が少なくなったものの、総乗車人員21,690人のお客様にご乗車いただきました。流水接岸が例年より早かったことから道内外をはじめ訪日のお客様にも多くご乗車いただき、1日の平均乗車人員は前年を上回りました。

（知床斜里～網走間 1日2往復 上下計）※平均乗車人員は運休列車を除く

	乗車計(人)	平均乗車人員(人) (1日あたり)	計画運転日数(日)	運転日数(日)	運転日
本年度	21,690	600	38	36	2/1～3/10 ※2/9、3/3運休
前年度	24,950	500	51	50	1/21-31,2/1-29,3/1-11 ※2/2運休
増減	-3,260	100	-13	-14	
対前年比(%)	86.9%	120.0%			

網走では平成25年1月17日に流水接岸初日となりました。平年より16日早く、昨年より31日も早い流水接岸初日でした。

※接岸初日とは、流水が接岸、または定着氷と接着して船舶が航行出来なくなった最初の日。